

考古学関係者 各位

富山大学考古学研究室
高 橋 浩 二

令和 6 年度 富山大学考古学研究室卒論発表会

余寒の候、日頃は当研究室へ格別のお引き立てをいただき誠にありがとうございます。

この度、下記の要領で富山大学人文学部歴史文化コース考古学分野（考古学研究室）卒業予定者の卒論発表会を開催する次第です。

平日午後でご多忙のこととは思いますが、学生が約 1 年にわたり取り組んできた成果について、ご指導ご鞭撻いただければ幸いです。皆様、どうぞよろしくお願い致します。

記

日 程：令和 7 年 2 月 1 8 日（火） 1 3：0 0～1 6：0 0 頃
（天候等で中止・延期の場合は研究室のホームページでお知らせします）

場 所：富山大学人文学部第 4 講義室（人文学部棟 2 階）

発表者：下記の通り（順番は未定、他 3 名の卒業予定者は当日欠席のためレジュメのみ配布）

- ・宮坂 岳 「縄文時代信州の黒曜石原産地を中心とした交易について－霧ヶ峰周辺の原産地遺跡を中心とした交易ルートの分析から－」
- ・小瀬媛香 「越中における古墳時代を中心としたミニチュア土器に関する研究」
- ・戸谷文音 「越中における古代木製祭祀具の研究」
- ・藤井さくら「中世の越中・飛騨における八尾焼の流通についての研究」
- ・水上夏菜子「北陸における近世墓標に見る家意識の成立－型式学的分析を通じて－」
- ・高川ななこ「遺跡の地震痕跡の考古学的研究－石川県の事例に着目して－」
- ・大野泰史 「富山県南砺市立野原演習場監的壕の考古学的研究－コンクリートの検討と全国に現存する監的壕の比較を通して－」

*印刷の都合上、学外からご参加の方は 2/17(月)12 時までに、koji@hmt.u-toyama.ac.jp へご連絡ください。

*車でお越しの際は、正門すぐ横の守衛室にて当日入構許可証にご記入の上、構内の駐車場に駐車して下さい。